



東小だより

加須市立北川辺東小学校

人につくす子 がんばる子 真剣に学ぶ子

児童数 男児:74名 女児:62名 合計136名

令和8年7月1日
〈7月号〉



学校 HP
QRコード



旬 ～かがやく夏に～

校長 中村 真理

校庭の木々は濃い緑をまとい、子供達の声は夏の光に負けないほど力強く響いています。今、この瞬間しかない輝きが学校のあちこちに満ちています。

旬を迎えた夏野菜

7月に入り、学校の畑では子供達が育ててきた夏野菜が食べ頃を迎えました。

野菜にも魚にも旬(しゅん)というものがあります。旬の食べ物はおいしく、栄養も豊富です。その時期ならではの食材を食べると元気が出ます。

旬の体験が未来を作る

子供達にも旬があります。昨日までできなかったことが、できるようになる瞬間。その一歩は小さく見えても、子供にとっては世界が広がる大きな一歩です。「できた」という喜びは、次の挑戦への勇気となります。さらに新しい世界へと子供を押し出します。我々大人だって、自転車に乗れるようになった、逆上がりができた、かけ算九九を覚えた……身につけるのにふさわしい時期が確かに存在しました。その時期に出会えた経験は一生の財産になります。

旬を実らせる夏休み

まもなく迎える夏休み。夏には、学校ではなかなか経験できない“旬の学び”の時間がたっぷりあります。

- ・好きなことに夢中になれる時間
- ・家族と過ごす温かな時間
- ・自然の中でしか得られない気づきの時間
- ・じっくり自分と向き合う静かな時間



夏という季節が子供達に与えてくれる体験をするチャンスです。一つでも多くの「やってよかった」「気づけてよかった」が生まれる夏になってほしいと願っています。旬は待ってくれません。旬の勢いを逃さない、夏休みは旬の勢いをつかむ絶好のときです。

夏休みは、家庭や地域で過ごす時間が増えます。できたことを喜び、挑戦を支え、失敗を責めず、もう一度やってみようという環境を整えてください。旬は子供自身が作るものですが、その旬を実らせる土壌は、大人のかかわりによって豊かになります。

この夏が、子供達一人一人にとって実り多く、心に残る夏となることを願っています。そして、2学期、たくましく成長した子供たちに見えることを楽しみにしています。



7, 8月の生活目標

つかう・しまうをていねいにしよう



7, 8月の保健目標

ねっちゅうしょう よぼう
熱中症を予防しよう



白熱！運動会

5月30日（土）に運動会を行いました。「限界突破！みんなで爆裂、勝利へGO」を合い言葉として、紅組も白組もどの学年もがんばりました。結果は白組が勝ちましたが、お互いを讃え合う姿に子供たちの成長を感じました。



学校運営協議会

6月10日（水）に令和8年度、第1回目の学校運営協議会を行いました。校長より本年度の経営方針を説明し、承認されました。また、学校と地域が連携したハザードマップを作りたいと熟議しました。更に地域との連携が深まる会となりました。



地域・保護者の方々に支えられて

6月も地域や保護者の皆様のおかげで、様々な授業や行事を行うことができました。ご理解とご協力ありがとうございます。今後ともよろしくをお願いします。



たからばこコーナー

5月30日（土）に実施した運動会でも子供たちへのメッセージをいただきましたので紹介します。

皆さんのがんばっている姿素晴らしかったです。前向きに歩いていって下さい。

加須市長 高橋 様

東っ子のみなさん

一生懸命にがんばっている姿が輝いていました。懐かしい顔が見れてとてもうれしかったです。これからも今日のがんばりを忘れずに楽しい学校生活をおくってください。応援しています。

前教頭 菊地 様

はげましのメッセージありがとうございました。



7月の主な行事

- 3日(金) フッ素塗布 1・2年生
- 4日(土) 資源回収
- 6日(月) 清潔検査、3・4年生水泳学習
- 8日(水) 9日(木) 10日(金) 特別日課
- 13日(月) 特別日課 3・4年生水泳学習
- 14日(火) 特別日課
- 15日(水) SC 来校日 防犯非行防止教室
- 16日(木) 給食終了日 大掃除
- 17日(金) 終業式 一斉下校
～夏期休業期間（8月28日まで）
- 21日(火) 個人面談期間（7月27日まで）
- 26日(日) 26日(月) 林間学校 5年生

学力アップコーナー

～立腰（りつよう）と学力向上～

「立腰」とは、腰骨を立てて背筋を伸ばし、よい姿勢を保つことです。立腰教育では、「姿勢を正すことが心を整え、学びに向かう力を高める」と考えています。腰骨を立てて座ると、集中力が高まり、話をよく聞き、落ち着いて学習に取り組むことができます。また、礼儀や規律ある生活習慣の基礎にもつながります。学校でも家庭でも、まずは「腰骨を立てる」ことを意識し、学ぶ力と豊かな心を育てていきましょう。

